

にいかわ総合支援学校へようこそ

この度、牛島和成校長の後任として着任しました岩城圭一です。
富山県立にいかわ総合支援学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

本校は、昭和58年4月に新川地域唯一の知的障害のある児童生徒を教育する学校として、「福祉型障害児入所施設富山県立黒部学園」に隣接して設置された学校です。平成20年度から知的障害及び肢体不自由のある児童生徒を対象とし、平成22年度には「富山県立にいかわ総合支援学校」と校名を改称しました。

校訓である『明るく 仲よく 元気よく』にのっとり、「自立と社会参加を目指し、明朗で協調性に富む、健康な児童生徒を育成する」の教育目標のもと、家庭、隣接施設、地域、関係機関等と連携を密に図りながら、教育活動を進めています。令和4年度は、43名の入学生を迎え、小学部52名、中学部42名、高等部53名、計147名の児童生徒でスタートしました。

- ・小学部では「基本的な生活習慣を身に付け、元気に日常生活を送る児童」
- ・中学部では「集団活動の中で自分の良さを知り、自立した生活を送る生徒」
- ・高等部では「地域社会の一員として充実した生活を送る生徒」

これら各学部の目標に掲げた子どもたちを育成することを目指して、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも、皆様のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

富山県立にいかわ総合支援学校
校長 岩城圭一